

1 本時のねらい

自分の将来の消費生活計画を立てることを通して、家族との生活も考え、社会とのかかわりにおいて将来に向けて自分の消費生活に役立てようとする意欲をもつことができる。

2 本時の展開

学習の場	主な学習活動	指導・援助・留意点
願いをもち、課題をつかむ場	1 月々のお小遣いをどのようなことを考えて使っているか振り返る。(5分) <ul style="list-style-type: none"> ・無駄遣いしないように、考えて買っている、 ・貯金したいので、全額使わないようにしている。 ・欲しい物があつた時に使う。 	
今後の自分の生活の仕方やお金の使い方について、どのようなことを考えるとよいのだろう。		
考えをもつ場	2 ライフ&マネープランのやり方を聞き、計画を立てる (説明25分、作業30分) <ul style="list-style-type: none"> ・安定したAタイプの職業に就きたい。 ・将来、タレントになりたいからCタイプの職業に就きたい。 ・将来は子どもが2人ほしいから、子どもの教育費は必要だ。 ・結婚はしない。海外旅行にたくさん行く。 	・横に進めるところと、縦に進めるところを確認する。
学び合う場	3 <ワークシート①> 個人で「気付いたこと、考えたこと」をまとめる。(5分) <ul style="list-style-type: none"> ・働き方が同じでも、食費や住居費やその他の出費によって、お金の残り方が変わってくる。 ・20代、30代は子育てでお金がかかる。支出がマイナスになってしまった。もっと節約をしないといけない。 	・根拠を明確にする。
解決する場	4 グループ交流(10分) <ul style="list-style-type: none"> ・けがや病気になる可能性もあり、お金もかかるから、そんなことも考え計画的にお金を使うとよい。 ・働き方や家族構成によって生活の仕方を考えるとよい。 5 全体交流(10分) <ul style="list-style-type: none"> ・老後や病気になることも考えてお金を使うことが大切。 ・教育費にお金がかかるから、計画的に使うことが大切。 ・収入と支出のバランスを考えて使うことが大切。 	※1人1分程度で、自分のプランについて根拠を交えて話す。 ※グループ交流で、どのような視点でプランをたてられていたか発表する。
まとめる場	6 お金の使い方や生き方について学ぶ (5分) <ul style="list-style-type: none"> ・収入と支出のバランスをとるために計画を立てることが大切である。 ・生活を成り立たせるために、家族みんなで働き方やお金の使い方を考える必要がある。 7 (ワークシート②) 本時のまとめ (記入:5分)(発表:5分) 生活するために、こんなにいろいろなお金がかかるなんて知らなかった。思わぬ出費に備えて、日頃からの節約が必要だけど、節約できるお金は生活費や趣味などしかないので、買い物の仕方を見直していきたい。また、家族は生活に困らないように、いろいろなことを考えてお金を使っていることが分かり、すごいなと思った。	・職業やこれまでの生き方と絡めて、支出について考えていくとよいこと、家族との関わり等を語る。 ・お金の使い方だけでなく、家族との関わりや生活の仕方など、多様な視点で考えている生徒のよさを価値付ける。 ・今後の生活につながる振り返りをかけるようにする。